

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月 11日 (14:30~14:50)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 竹内・谷水・上内・塩谷・伊達・三浦  
眞栄里・石川・吉田・梶田・津田・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	3人	1人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・ミーティングに全員参加はできないので、記録に残し参加できなかった職員へも伝わるようにする。</li><li>・感染対策を考え事業所に訪れる機会を作り、家族と職員、他家族同士が交流を持てる場を作っていく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・話し合いの結果を記録に残し、共有することはできた。</li><li>・コロナ関係で休みの職員が多く、毎日のミーティングや、小規模全体のミーティングができない時が多々あった。しかし、毎日のミーティングができない時にも、リーダーを中心に記録に残すことはできた。</li><li>・事業所に訪れてもらう機会作りはできなかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	7	5	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	9	3	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	8	3	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	8	3	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の不安な思いを受け止め、声掛けや必要な支援し円滑なコミュニケーションを保つことができた。</li><li>また、本人や家族の困っていることに対しては早めに対策を取ることができた。</li><li>・訪問時やきらめきに家族が来られた場面で、職員との関係作りは出来ている。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・新規の利用者が重なると、利用前の情報の共有がうまくいかなかった。</li><li>・家族が事業所に訪れる機会を作ることや、家族同士の交流を持てる場作りは出来なかった。</li><li>・交流の場を企画する段取りが、出来ていなかった。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・新規利用者の担当者が、初回訪問から関わり、利用者・家族の思いを受け止め、他の職員と共有する橋渡しを行っていく。</li><li>・訪問時も含め、本人や家族、周囲の方の思いを聞き取りして、受け止め、関係作りを円滑にする。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月 11日 (14:30~14:50)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 竹内・谷水・上内・塩谷・伊達・三浦  
眞栄里・石川・吉田・梶田・津田・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	4人	0人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>聞き取った思いをミーティングで共有、記録していく。</li><li>本人の「～したい」を聴きとる努力をし、目標に近づけるよう担当職員が主となって、実践につながるように計画する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>聞き取った思いをミーティングで共有、記録していくことができた。</li><li>具体的に思いを寄せられる方については「～したい」を聞き取ることができたが、目標に向かっての行動はできなかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	3	7	2	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	3	7	2	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	3	7	2	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	5	3	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>本人の思いを聞くことはできている。</li><li>本人の発した言葉や、声にならない思いを表現からくみ取り、代弁してミーティング時に共有し、改善策を考えることができた。</li><li>「～見に行きたい」「～食べたい」などは、外出の機会を作ったり、調理職員が中心となり実行できている。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>本人の「～したい」の目標の共有ができていない。</li><li>ケアプランに対する興味が薄い。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>本人、家族の思いをミーティングで共有し行動した後の振り返りを行い、次につなげる。</li><li>ケアプランの学習会を行い、必要性について学ぶ。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月12日 (14:45~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 竹内・谷水・上内・塩谷・伊達・三浦  
眞栄里・石川・吉田・梶田・津田・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	9人	3人	0人	12人

前回の改善計画
・利用者に関わる時間を大切に、自宅での様子や以前の暮らし方を聞き取りし記録しミーティングで共有する。 ・毎日のミーティングを継続し、利用者の変化に気づけるような記録の取り方にする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・利用者に関われる時間は、その人により違うが、できるだけ時間を作ることを心がけ、以前の暮らし方などの聞き取りはできたが、その情報を生かすことができなかった。 ・ミーティングの記録は行っているが、内容の残し方が伝達のみで、利用者の変化にまでは至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	7	4	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	12	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	8	4	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	12	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	10	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・以前の暮らし方については、利用の長い方はずいぶん理解できてきた。 ・バイタル等いつもと違う時には、他の日の記録を確認したり、職員と確認したりできている。 ・ミーティングで変化について気付いたことを共有し、本人の声にならない声を考え話し合うことができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・勤務状況により、ミーティングに参加できな時は記録を基に共有しているが、記入内容だけでは伝わらない内容があった。 ・記録の取り方が、気付きと結びついていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・「以前の暮らし方」を把握し、これまでの暮らしの継続の為に何を行えばよいのかを考えた支援を行う為の話し合いを行う。 ・ICTを使った記録を、5W1H使って記入する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月12日 (14:45~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 竹内・谷水・上内・塩谷・伊達・三浦  
眞栄里・石川・吉田・榎田・津田・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	8人	3人	12人

前回の改善計画	・本人との話の聞き取りや民生委員や近所の方との会話から地域との関わりを知り、関係性が続けられる様な支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・本人との会話から地域との関わりを知ることはできたが、民生委員やご近所の方とは、ケアマネ以外では、関わりを持つことが無かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	6	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	6	2	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	1	10	1	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	7	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・利用者との会話の中からや、ご家族と話ができる時にはご家族からの情報は得ることができている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・自宅内での暮らしは把握できているが、地域になると分からないことが多い。 ・利用者の住む、民生委員との関わりができていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・行きつけのお店がある人には、継続して利用できるように工夫していく。 ・本人に聞いても、答えが得られない方は、ご家族などに聞いて知っていく努力をする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月17日 (15:00~15:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 竹内・谷水・上内・塩谷・伊達・三浦  
眞栄里・石川・吉田・榎田・津田・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	6人	6人	0人	12人

前回の改善計画

- ・本人や家族の心の変化に気づき情報を共有し、在宅での生活を続けられるように柔軟な支援を継続していく。
- ・社会資源を提案できて利用につながるように、地域資源の学習会を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用者や家族の些細な変化を見逃さず、情報を共有し支援に繋げることができた。
- ・その日、その時の本人の状態やニーズに合わせた支援を行うことができた。
- ・社会資源の学習会を行うことはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	9	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	11	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	10	2	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	10	2	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者の状況に応じた適切な支援を行えた。
- ・急な通いや泊りなどにも対応できた。
- ・いつもと様子が違った時、ミーティングなどで話し合ったり共有する事ができた。
- ・要望に応え、状況を見て判断することができた。
- ・急な心理的な変化や体調の変化に、食事内容も臨機応変に対応できた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・社会資源の学習会を行えなかった。
- ・地域との関りや外出ができなかった。
- ・地域資源の活用は、新型コロナウイルス感染拡大もありできなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・本人や周囲の小さな変化にも気づき、情報を共有することで状況に応じた必要なサービスを柔軟に提供していく。
- ・地域や社会との繋がりを持ちながら在宅での生活を継続できるよう、社会資源についての学習会を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月17日 (15:00~15:30)

6. 連携・協働

メンバー 竹内・谷水・上内・塩谷・伊達・三浦  
眞栄里・石川・吉田・梶田・津田・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	3人	7人	12人

前回の改善計画
・地域の活動や会議が再開されるようになった場合には、積極的に参加し地域とのつながりを深めていく。 ・感染対策を考えて、地域の方が事業所を訪れられる仕組みを作る。
前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナ禍ではあったが、地域包括の会議や地域の行事に参加することができた。 ・新型コロナウイルスの感染拡大状況もあり、地域の方が事業所に訪れる仕組みを作ることができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	4	3	5	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	3	7	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	3	2	7	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	0	10	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域の方との交流を持つことができた。 ・地域包括の会議に参加する事ができた。 ・フードドライブ活動に参加し、地域の行事に参加する事ができた。 ・サービス担当者会議を行うことができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の活動やイベントへの参加は、新型コロナウイルス感染拡大の状況もあり参加できない事もあった。 ・地域の方が事業所へ来られるような企画を出すことができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・感染対策を行いながら、地域の活動や会議へ積極的に参加し、地域との繋がりを深めていく。 ・本人が地域で在宅生活を継続することができるよう、その他のサービス機関との連携を深める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月17日 (15:00~15:30)

7. 運営

メンバー 竹内・谷水・上内・塩谷・伊達・三浦  
眞栄里・石川・吉田・梶田・津田・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	3人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者・家族からの1つ1つの声に誠実に向き合い、質の向上につなげていく。</li><li>・事業所が地域に馴染めていない為、地域の方に知っていただけるよう、まず、民生委員の集まりに出向き、自施設を知ってもらう。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・民生委員の集まりに参加し、自施設を知ってもらうことができた。</li><li>・利用者、家族からの声にしっかりと耳を傾け、改善できるよう対応することができた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	5	5	2	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	1	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	2	7	3	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	8	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者、家族からの意見や苦情があった時は、すぐに共有し検討、対応する事ができた。</li><li>・利用者の訴えを聞き、他職員と相談し顔前できるよう働きかけることができた。</li><li>・利用者とともにカーブミラーの掃除や草とりなどの地域貢献の取り組みが行えた。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域と協働しては行えていなかった。</li><li>・事業所の在り方について考えたり、話し合ったりすることができなかった。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・運営推進会議で地域の行事や困りごと等について話し合う機会を設け、地域の方が気軽に相談できる場所作りを行う。</li><li>・利用者や家族からの声をしっかりと拾い、職員間で意見を出し合うことで質の向上につなげていく。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月17日 (15:00~15:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 竹内・谷水・上内・塩谷・伊達・三浦  
眞栄里・石川・吉田・梶田・津田・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	5人	1人	12人

前回の改善計画
・事故・ヒヤリの再発防止策について、きちんと実行されているかの振り返りを定期的に行う。 ・個人の目標を立てた中で、目的に沿った外部研修を受ける。
前回の改善計画に対する取組み結果
・事故、ヒヤリについて話し合いを行うことで、気付きができるようになった。 ・外部研修への参加は難しかったが、内部研修へは参加することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	8	2	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	8	2	1	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	10	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	10	1	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・内部研修があるときには介護の知識を身に着けるため参加する事ができた。 ・事故、ヒヤリがあった時は、ミーティングで共有し話し合うことができた。 ・転倒しやすい行動、条件などを把握し、リスク回避することができた。 ・職場内の研修には参加することができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自分の資格取得やスキルアップのための研修へは参加していない。 ・事故、ヒヤリの振り返りが定期的に行えなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・事故・ヒヤリの再発防止策について、定期的な振り返りを行っていく。 ・個人の目標に沿った研修を受け、職員のスキルアップにつなげる。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月17日 (15:00~15:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 竹内・谷水・上内・塩谷・伊達・三浦  
眞栄里・石川・吉田・梶田・津田・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	2人	0人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・今行っている支援が本当に拘束や虐待にあたらないか再度学習し、グレーゾーンな対応について具体的な例を挙げ、改めて自分達のケアを見直す。</li><li>・利用者の話をしたり記録をするときに、時と場所を考えて行動する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・ミーティングで学習をすることで「自分たちの関りはどうか？」など、考え話し合う機会を持つことができた。</li><li>・個人情報やプライバシーに配慮しているつもりでも、つつい声が大きくなってしまっているときがあった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	0	1	0	12
②	虐待は行われていない	10	1	1	0	12
③	プライバシーが守られている	6	6	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	1	2	9	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	6	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・身体拘束や虐待について学ぶことができ、話し合いの場を持つことができた。</li><li>・個人情報について他に漏らすことの無いよう、日頃から心がけることができていた。</li><li>・研修などで理解し、利用者を尊重し対応、支援、介助することができた。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・カルテや利用者情報など机の上に置いたままの時や配慮に欠けているときがあった。</li><li>・利用者の個人情報等の話をする時に他利用者の前で行ってしまうときがあった。</li><li>・利用者の話をする時に、大きな声になっているときがあった。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・カルテや利用者の個人情報はその場を離れる時には片づける。</li><li>・どの場面でも利用者や家族のプライバシーに配慮し行動する。</li></ul>